

令和 7 年度 防災対策事業計画（案）

1 災害に強い都市基盤整備

（１）木造住宅への耐震化支援

無料耐震簡易診断、耐震診断補助金、耐震改修補助金、旧耐震住宅建替え補助金、旧耐震住宅除去補助金

（２）災害対応に配慮した道路整備・修繕

安全な避難誘導に資する道路の整備・修繕

（３）上下水道の災害対策

上下水道インフラの整備

2 防災意識の普及啓発

（１）防災セミナー（令和 7 年 7 月）

場所：未定

（２）地域防災訓練（令和 7 年 9 月 ※予定）

場所：未定

内容：避難訓練、避難所開設・運営訓練、関係機関による防災資機材等の展示 等

（３）防災リーダー研修会（令和 7 年 11 月）

場所：未定

（４）防災グッズ展（令和 8 年 1 月上旬～中旬）

場所：市役所 1 階市民ホール

（５）冬季防災訓練（令和 8 年 2 月上旬 ※予定）

場所：未定

内容：給水訓練、応急手当訓練、救助救出訓練、親子防災教室、避難所宿泊体験 等

3 地域防災の強化

（１）災害用備蓄資器材等の購入・更新

- アルファ米等備蓄食糧品の更新
- 備蓄基準に基づく備蓄品の整備

（２）災害時における情報発信機能の強化

- 地域防災無線の更新及び戸別受信機の設置（R7 無線機更新）
- 緊急情報一斉伝達システムの登録者数拡大 ほか
※帯広市公式 SNS、Yahoo!防災速報 等の様々な媒体を活用

（３）自主防災組織の育成等

- 防災活動助成事業、防災講師派遣事業
- 防災出前講座、親子防災講座の実施

(4) 避難行動要支援者対策

- 災害時に自力で避難することが困難な避難行動要支援者のうち、特に優先度の高い者の支援体制を構築するため、個別避難計画の作成を推進

(5) 指定避難所の停電対策

- 指定避難所 51 カ所中、40 カ所に非常用発電機を整備
 - ・令和 5～7 年度の 3 カ年計画で実施、令和 7 年度は 13 カ所を整備
 - ・メインの収容スペースの暖房稼働と投光器照明、通路等の電源確保用
 - ・非常用発電機を整備しない 11 カ所のうち、3 カ所は整備済み、8 カ所（農業センター等小規模な避難所）は小型発電機（整備済）で対応可能

(6) その他

- 無線機材の適切な維持管理
- 地域防災無線通信連絡訓練
- J アラート配信訓練
- 職員向け訓練の実施
- 防災協定の締結推進